

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公開番号】特開2001-158264(P2001-158264A)

【公開日】平成13年6月12日(2001.6.12)

【出願番号】特願平11-345227

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/28 (2006.01)

B 6 0 N 2/44 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/28

B 6 0 N 2/44

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月17日(2006.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 フロアに設けたシートにチャイルドシートを装着するためのストライカを、前記シートのフロア取付金具の構成部品のうち、前記フロアとの相対移動または相対回転を行わない構成部品に取付けてなることを特徴とするチャイルドシートの取付構造。

【請求項2】 前記ストライカをブラケットに固着し、該ブラケットを上記シートのフロア取付金具に取付けたことを特徴とする請求項1に記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項3】 前記ブラケットを上記シートのフロア取付金具を介して上記フロアに取付けることを特徴とする請求項2に記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項4】 前記フロア取付金具がシートバックの左右両側またはいずれか一方のフロア取付金具であることを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項5】 前記フロア取付金具がリクライニング機構またはヒンジであることを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項6】 上記ブラケットは、上記フロア取付金具を上記フロアに取付けるための取付穴を用いて上記フロアに共締めされることを特徴とする請求項2～5のいずれかに記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項7】 上記ブラケットは、更に上記フロアに対して直接取付けられることを特徴とする請求項2～5のいずれか記載のチャイルドシートの取付構造。

【請求項8】 上記ブラケットは、上記フロア取付金具のみを上記フロアに取付けるための取付穴を回避して位置することを特徴とする請求項2～5のいずれかに記載のチャイルドシートの取付構造。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

**【課題を解決するための手段】**

本発明に係るチャイルドシートの取付構造は、かかる課題を解決するためになされたものであり、フロアに設けたシートにチャイルドシートを装着するためのストライカを、前記シートのフロア取付金具の構成部品のうち、前記フロアとの相対移動または相対回動を行わない構成部品に取付けてなることを特徴とする。また、前記ストライカをブラケットに固着し、該ブラケットを上記シートのフロア取付金具に取付けても良い。さらに、前記ブラケットを上記シートのフロア取付金具を介して上記フロアに取付けても良い。